



# としょかんだより



宇都宮市立昭和小学校 一令和5年6月号 一

大切なお知らせ



## 蔵書点検について

6月26日(月)～7月7日(金)

蔵書点検のため、図書室が利用できません

本がそろっているか、ちがう本だに入っていないか、図書室にあるすべての本のバーコードを、一冊ずつ読み取っていきます。本の位置が動いてしまうと正しい点検ができなくなってしまいますので、

点検のあいだは図書室に入れません。

6月19日(月)～23日(金)は、

蔵書点検前の特別貸出として、一人4冊本が借りられます(親子読書カードが終わった人は5冊)。

教育相談期間の昼休みは貸出のみ行います(3～6年生)。返却は7月10・11日です(1,2年生は授業で来た時)。



蔵書点検のあいだは、本が借りられません。いつもより少し長めの本を借りてみるといいですよ。

そろそろ梅雨の季節に入ります。雨の日には、本を借りたい人がいつもより多く図書室にきます。カウンターに長い列ができたり、図書室内がとても混んでいたりしますが、そんなときこそ静かに、周りにめいわくをかけない図書室の使い方を心がけてください。校庭で遊べない時には、教室や図書室で、ゆったりと本の世界を旅してみましょう。

おすすめの

6月



6月15日は栃木県民の日です。栃木県が誕生して今年で150年です。栃木県にゆかりの本を紹介します。



『14ひきのせんたく』作者：いわむらかずお 出版社：くもん出版  
益子町在住のいわむらかずおさんの14ひきシリーズの1冊です。15日の給食の時間に、5年1組の図書委員さんが読み聞かせの放送をしてくれます。どんなお話が楽しみにしててください。



『ココロ屋』作者：梨屋アリエ 出版社：文研出版  
友だちとケンカしたぼくは、学校の長い長い廊下を通り過ぎて不思議なドアを開きます。そこはココロをとりかえてくれる「ココロ屋」でした。たくさんならんだココロのピンの中からぼくが選んだココロとは？栃木県出身の梨屋アリエさんの本です。

ほかにも・・・『ほしになつたりゅうのきば』再話：君島久子(栃木県出身) 出版社：福音館書店  
『栃木の百様大図鑑』出版社：栃木県総合政策部地域振興課  
『栃木のトリセツ』出版社：昭文社

おひさまによる読み聞かせが始まりました！



5月12日(金)の朝の時間に、おひさまの皆様が読み聞かせをしてくださいました。今年度からは、読んでくださる方の近くに集まって聞くことができるようになり、昨年度以上に楽しめたのではないのでしょうか。絵をよく見て、読んでくださる方の声の変化などにも耳をかたむけながら聞いてください。先生方が読んでくださるサプライズもありますよ。



6月の読み聞かせ…9日(金)の朝の時間 各教室  
20日(火)のお昼休み 図書室  
教育相談期間ですが実施します。

楽しみにしててください！



第69回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

# 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/内閣府・文部科学省 協賛/サントリーホールディングス株式会社

## 低学年の部

### 「それで、いい！」 礪みゆき作 ポプラ社



きつねは絵をかくのが大好きですが、友だちから絵の悪いところばかりを言われてしまいます。それからは絵をくしゃくしゃにしてばかり。展覧会にだす絵もなかなかかけません。ある日きつねがうさぎの家にいってみると…。

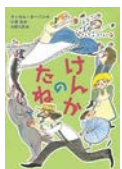
### 「よるのあいだに…みんなをささえるはたらく人たち」

ポリーパー作 BL出版



みんなが眠っている間にも、たくさんの人たちが働いています。夜の間に働いて、くらしを支えている人たちを紹介した本です。「わたし」のママはどんなお仕事をしていますのでしょうか。

### 「けんかのたね」 ラッセルホーバン作 岩波書店



おとうさんがくたくたになって帰ってくると、家の中では4人の兄弟が、犬やねこもまきこんで大ゲンカの真っ最中。いったいケンカのはじまりはなんだったのでしょうか？みんなは仲直りすることができるのでしょうか？

### 「うまれてくるよ海のなか」 高久至作 アリス館



きけんな海の中で卵をうみ、育てる生き物たち。だいじな卵を、かくしたり、口にさわえたり、いろいろな方法で守ります。そうして生まれた小さな赤ちゃん。頑張って大きくなってね！と、応援したくなる本です。

## 中学年の部

### 「ライスボールとみぞ蔵と」 横田明子作 絵本塾出版



小学4年生のジュンの家は古くから続くみぞ蔵ですが、ジュンはみぞ蔵が嫌いです。ある日、ロンドンからの転入生ユキちゃんに蔵を見せてほしいと言われて…。少しずつ気持ちがかわっていくジュンが、蔵で行うイベントとは？

### 「フードバンクどろぼうをつかまえろ！ 秘密の大作戦！」

オンジャリ Q.ラウフ作 あすなろ書房



満足な食事ができない家庭に食料を分けてくれる「食べ物銀行」。そこから食料が盗まれる、分けてもらえる食べ物が減っているというのです。ネルソンたちは探偵となってフードバンクを調査することにしますが…。

### 「化石のよぶ声がきこえる」 ヘレインベッカー作 くもん出版



ウェンディは、子どもの頃から化石のかけらを見つけるのが大好きでした。恐竜「ウェンディケラトプス」を発掘し、その謎を解き明かした実在の恐竜ハンターの話です。化石についての情報もたくさん載っていますよ。

### 「給食室のいちにち」 大塚菜生作 少年写真新聞社



おいしい給食は、毎日どのように作られるのでしょうか。体調管理や衛生面に気を配り、たくさんの工程やチェックをくり返す栄養士の先生と調理員さんたち。そんな給食室の一日を紹介した本です。

図書室の課題図書コーナーにあります！  
1人1冊の貸出です。早めに返しましょう。



## こうがくねん ぶ 高学年の部

### 「ふたりのえびす」 高森美由紀作 フレーベル館



太一とイケメンの転入生優希は、青森県八戸市の伝統芸能「えんぶり」で「えびす舞」を舞うことになり。それぞれ苦手なことがある二人が、「自分」を見つめ直しながら成長していく物語です。二人の「えびす舞」は成功するのでしょうか？

### 「5番レーン」 ウン ソホル作 鈴木出版



ナルは6年生の水泳部員。エースの座にいましたが、最近では他校のキムに勝つことができません。夏休み、転校生のテヤンや部員たちと練習に励むナルでしたが、キムの水着がなくなるという事件がおきて…。友情や初恋も描かれる青春物語。

### 「魔女だったかもしれないわたし」

エルマクニコル作 PHP研究所



アディは「人とちがう」自閉的な女の子。ある日「人とちがう」ことで魔女と呼ばれ処刑された人がいるという史実を知ります。私のような人間は、当時、魔女と呼ばれたのだろうか？悩みながら成長していくアディの物語です。

### 「中村哲物語 大地をうるおし平和につくした医師」

松島恵利子作 汐文社



干ばつの国アフガニスタンでは、治療や食糧配給をどんなに行っても、水がなければ人々は飢え、病気になるてしまいます。現地の人と井戸を掘り、用水路を作る中村医師。「命を守る」ために懸命に生きたその生涯を知ってください。